

✧ 海外ニュース ✧

ドイツ 2020年05月08日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ 国境でのトラックの待ち時間を表示するアプリが誕生

Neue App zeigt Lkw-Wartenzeiten an Grenzen an

IT企業Sixfoldが、ヨーロッパで国境を通過する際、トラックが優先的に利用できる車線がある道路の位置を表示するアプリを開発した。物流業者やドライバーは、Google Play Storeからこの『Galileo Green Lane App』を無料でダウンロードできる。アプリは位置データを収集し、個人が特定できない形で保存し、コロナウイルス流行に伴うトラックの検問による通過の遅れをリアルタイムで伝える。入国審査官も交通流や待ち時間の情報を入力する。欧州委員会は、国境通過に関して、域内のすべての検問が15分以内に行われるよう求めている。

イギリス（アメリカ） 2020年05月12日 Traffic Technology Today

■ FCCが応用情報C-V2X実験免許を付与

FCC grants Applied Information C-V2X testing licenses

米国連邦通信委員会（FCC）は、セルラー方式で車両とすべてのモノとをつなぐ（C-V2X）コネクテッドカー応用情報技術の実験免許を、テキサス州アーリントンとハワイ州ホノルルの2件に新たに付与した。このうち、アーリントンでの実験は、交通量の多い幹線道路であるクーパー通り周辺の半径8km圏内で行われる。ここでは市交通局が管理する信号機31基、学校の安全ゾーン2カ所、鉄道の踏切がある。

ニュージーランド 2020年05月13日 The New Zealand Herald

■ NZトランスポート・エージェンシー（NZTA）、プホイ〜ワークワース間の「ホリデー・ハイウェイ」有料化に関して、公開協議に入ることを発表

NZTA announces public consultation for toll on Pūhoi to Warkworth 'Holiday Highway'

NZTA（NZ Transport Agency）は突然、順調に建設中の新しい高速道路の建設および維持管理費用を、利用者から料金徴収することにより賄うと発表した。建設とその後25年間の運営、および維持管理を委託する官民連携（PPP）契約はNorthern ExpressグループのNX2が獲得。現在、ニュージーランドでは、有料道路は3路線が営業中である。

ドイツ 2020年05月15日 Zeit オンライン版

■ 連邦参議院、オートバイの走行音制限を要求

Bundesrat fordert Lautstärkebegrenzung für Motorräder

連邦参議院は、オートバイの新車すべてについて騒音許容値を制限することを目指している。今後は走行中のトラックや芝刈り機程度の騒音レベルを定める考え。欧州環境機関の報告によると、EU内で、少なくとも市民の5人に1人が日常的に健康に害のある騒音にさらされている。この最大の要因は、昼夜ともに交通によるものだという。

ドイツ 2020年05月15日 Verkehrsrundschau オンライン版

■ 連邦議会が決議：天然ガストラックの通行料免除を延長

Bundestag beschliesst : Erdgas-Lkw fahren weiter mautfrei

天然ガスを燃料とする大型トラックは、2023年末まで道路通行料を免除される可能性がある。この措置は本来、

2020 年末で終了する予定だった。法案を実現するには連邦参議院の同意も必要になる。現在の通行料免除と 1 万ユーロの補助金により、天然ガストラックの販売数は大きく増加している。免除延長案は、鉄道団体や緑の党の政治家から反対が出ていた。

イギリス 2020 年 05 月 15 日 BBC

■ コロナウイルス流行中に中断していたロンドンの混雑課金が再開、料金引き上げへ

Coronavirus : London congestion charge brought back with price rise

ロンドン中心部に入る自動車への混雑課金が 5 月 18 日より再開され、6 月 22 日からは、11.50 ポンドから 15 ポンドに引き上げられる。ロンドン交通局は、6 月 22 日より 1 年間の一時的な措置として、課金対象時間を週 7 日、7 時から 22 時までに拡大すると発表した。

イギリス (フランス) 2020 年 05 月 18 日

■ トラック駐車場予約システムがフランスのカレーで運用開始

Smart truck parking system rolled out in Calais, France

ボッシュ (Bosch) のセキュリティ駐車施設の予約システムが運用を開始した。ユーロトンネルの入口でありフェリーターミナルでもある、カレーにあるトラック用のセキュリティ駐車施設 C4T カレーを利用する際に、物流事業者は事前に予約することが可能となった。専用アプリで予約すると、同施設にはカメラによるナンバー読取りにより手続きなく入退場や料金の支払いが可能となる。同施設は、フェンスで囲まれカメラで監視されており、24 時間体制で警備犬を連れた警備員が巡回している。

アメリカ 2020 年 05 月 19 日 CleanTechnica

■ ブルームバーグ・ニュー・エナジー・ファイナンス (BNEF)、2040 年までに新車販売台数の 58% が EV になると予測

BloombergNEF : Electric Vehicles = 58% of New Car Sales by 2040

BNEF は『EV に関する長期展望』の最新版を発表した。全乗用車中 EV が占める率は、現在の 3% から 2040 年には 31% になると予測されている。乗用車以外のカテゴリーの燃焼機関車両のシェアはまちまちで、2040 年にはバスでは 67%、二輪車では 47%、小型商用車では 24% になるとしている。

ドイツ 2020 年 05 月 20 日 連邦交通省

■ 連邦交通省、貨物輸送の道路から鉄道への移行推進を表明

Wir wollen mehr Güterverkehr von der Straße auf die Schiene bringen

シヨイアー連邦交通大臣「われわれは貨物輸送の道路から鉄道への移行をさらに促進したいと考えている。そして、コロナ危機の経済を投資でサポートする。鉄道貨物輸送については、すべての競合企業がデジタル化、自動化、最新の車両技術に投資できるように、毎年 3,000 万ユーロを用意する。新しいサービス、新しい顧客、新しい市場のためのイノベーションと投資を効果的に加速させる」と表明。

イタリア 2020 年 05 月 21 日 ANAS

■ ANAS とイタリア赤十字がトラック運転手の安全のために連携

ANAS e Croce Rossa Italiana insieme per la Sicurezza degli Autotrasportatori

この取組みは、2020 年 5 月 21 日から 1 カ月間行われます。ANAS の道路網上のサービスエリア数カ所に、衛

生情報を提供するポイントを設置します。ここではイタリア赤十字のボランティアが、トラック運転手の方を対象に体表温度スクリーニングを実施します。また、消毒ジェルパック、マスク、ラテックス手袋などの個人防護具の無料提供、および Covid-19 関連のあらゆる情報提供を行います。

イギリス 2020年05月23日 Gov.UK

■ 交通大臣「新たな施策は、利用者の安全を守り、将来に向けた質の向上を図る」

Transport Secretary announces new measures to “keep passengers safe now and level up for the future”

グラント・シャップス交通大臣は、コロナ後も見据えた交通サービスの拡大、インフラの質の向上、そして地方経済を再生するための追加措置を発表した。運行回数を増やすことにより、生活必需品の購入、通院、通勤を安全で円滑なものとするため、バスに2億5,400万ポンド、ライトレールに2,900万ポンドが投入される。また交通警察や Network Rail のスタッフら 3,400 人を駅に配置し、乗客の案内や対応にあたらせる。さらに、地域の自転車レーン（2億2,500万ポンド）やイングランドの30の駅周辺に計1,180台分の駐輪場を整備（250万ポンド）する。この他、グラスゴー、エジンバラと、リーズ、シェフィールド、ノリッジ間のペナイン山脈越えルートである A66 の改築に10億ポンド、1960年代に廃止された鉄道の再興計画も含む鉄道関連に50万ポンドが充てられる。

アメリカ 2020年05月27日 Transportation Today

■ 交通シンクタンクが混雑課金に関する調査報告書を発表

Transportation think tank releases study on congestion pricing

『米国における混雑課金：持続可能性と公平さの目標達成に向けた、実行可能なプログラム作成のための原則』と題された報告書には、都市が混雑課金に関わる政策上、制度上、コミュニケーション上の課題に対処する際の指針となる10の原則が示されている。

イギリス（ベトナム） 2020年05月27日 World Highways

■ ベトナムの道路・橋梁新設プロジェクト

New road and bridge projects for Vietnam

ホーチミン市の2区と7区をつなぐ長さ2.2kmの「トゥーティエム4号橋」建設プロジェクトは、PPPモデルで行われる予定だ。

一方でベトナム交通省は、南北高速道路の少なくとも8区間分の計画に取り組んでいる。2020年中に着工、2022年までに竣工予定だ。これらの南北高速道路8区間のコストは42億7,000万ドルと見積もられている。

イギリス（スウェーデン） 2020年06月1日 ITS International

■ スウェーデンの公共交通マップで徒歩を推奨

Swedish public transport map asks people to walk instead

イエーテボリ市の公共交通事業者ヴェストトラフィック（Västtrafik）は、混雑を緩和しソーシャルディスタンスを確保するため、歩くことを奨励している。同社は、歩く人が少しでも増え、バスやトラムを本当に使わねばならない人たちが安全に使えるよう、新たにバスやトラムの停留所の間隔を「歩数」で示した地図を作製した。同社によると、クレームの30%以上は「すでにパンデミック以前より歩くようにしている」というものだった。